

京都駅ビルリアルなぞときゲーム「京の妖怪と陰陽師の巻物」の実施について

西日本旅客鉄道株式会社京滋支社と京都駅ビル開発株式会社は、春休みの共同施策として、京都駅ビルを巡って謎を解く周遊型謎解きゲームを開催します。京都駅ビル内の各広場に問題冊子を持って、謎を解きながら巡ることで、京都駅ビル内の広場や施設など、魅力あるスポットを再発見していただけるイベントです。暖かな季節に散策がてらお楽しみください。

■タイトル： 京都駅ビルリアルなぞときゲーム「京の妖怪と陰陽師の巻物」

■開催期間： 2023年3月7日（火）～31日（金）
※但し、問題冊子が無くなり次第終了

■会場： 京都駅ビル内各広場



■実施内容： 昨今人気の謎を解きながら周遊する「謎解きゲーム」を京都駅ビルを会場にオリジナルのゲームで展開。所要時間：1時間～1時間30分程度

■参加料： 無料

■参加方法： 京都駅ビル2Fインフォメーション（10:00～19:00）にて、問題冊子を配布。
問題のヒントはWEBサイトにて確認。
なお、参加にあたっては、スマートフォンが必要。
※すべての広場がオープンしているのは、10:00から22:00までです。
※荒天時、広場が閉鎖され、周遊できない場合があります。

■参加人数： 先着1,000人

■企画制作： クロネコキューブ

■主催： 西日本旅客鉄道株式会社、京都駅ビル開発株式会社

京都駅ビル

リアルおぞときゲーム

京きょうの妖怪ようかいと
陰陽師おんみょうじの巻物まきもの

ある日、あなたは京都駅のホームの隅に落ちている奇妙な箱を見つけました。
不思議に思ったあなたが箱に近づくと、箱の中から声が聞こえてきます。
怪しいと思いつつも、好奇心に駆られたあなたは箱を開けてしまいました。
すると突然、紙の人形が飛び出し、あなたに話しかけてきました。



大変、大変！この地に眠る妖怪が復活しちゃうよ！

紙の人形は、かつて千年ほど前に京の都で活躍した陰陽師の式神らしく、
その陰陽師によって封じられた妖怪がこの京都駅ビルに眠っているそうです。



妖怪が復活すると京の都に大変な災い起きるよ。
この巻物を読み解いて、術を完成させて！

箱には、古ぼけた巻物が入っていましたが、それは不思議な暗号で書かれており
読み解くのは難しそうです。
どうやら京都駅ビルの中にこの暗号を解き明かす手がかりが隠されているようです。

果たして、あなたは巻物の謎を解き明かし、妖怪の復活を阻止することができるでしょうか？